

本製品は、屋内専用です。屋外での使用はできません。

セットアップガイド

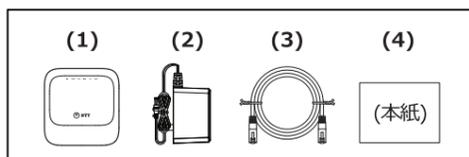


ギガスマートWi-Fi

本紙では設置からインターネットに接続するまでをご案内しています。また製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しております。本紙をよくお読みになりご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

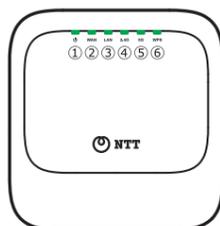
構成品

- (1)本体1台
- (2)ACアダプタ1個
- (3)LANケーブル1本
- (4)セットアップガイド(本紙)1枚



各部の名称と設置・接続方法

各部の名称



前面

- ① 電源ランプ : 電源ON/OFFのステータスを表示します。
- ② WANランプ : WAN通信時に点灯、点滅します。
- ③ LANランプ : LAN通信時に点灯、点滅します。
- ④ 2.4Gランプ : 2.4Gの無線通信時に点灯、点滅します。
- ⑤ 5Gランプ : 5Gの無線通信時に点灯、点滅します。
- ⑥ WPSランプ : WPS機能時に点灯、点滅します。

※各ランプの詳細仕様はユーザーマニュアルをご確認ください。

https://web116.jp/shop/netki/gigasmart_ar1344e/gigasmart_ar1344e_03.html



背面

- ⑦ LAN2ポート(黄色)
- ⑧ LAN1/WANポート(青色)
- ⑨ WPSボタン
- ⑩ ACアダプタ接続コネクタ
- ⑪ リセットボタン

動作モード(WAN接続タイプ・メッシュタイプ)を設定する

本製品を設置・接続される前に、ご利用状況に合わせて動作モードを設定する必要があります。動作モードの設定を行うと、他のすべての設定が初期化されます。動作モードを最初に設定することを推奨します。設定時にブラウザとの接続が切れた場合は、初期値のIPアドレス・ルータパスワードで再接続してください。

【本製品ご利用状況と、動作モード設定】

<本製品ご利用状況>	<動作モード設定>
①本製品は1台目のご利用で、ONUに接続	: ルータモード ・ コントローラ 【初期値】
②本製品は1台目のご利用で、ホームゲートウェイに接続	: ブリッジモード ・ コントローラ
③本製品は2台目以降のご利用	: ブリッジモード ・ エージェント

動作モードを設定する前に

- ① パソコンを同梱のLANケーブルで本製品のLAN2ポート(黄色)に接続します。
 - ② ブラウザを開き、アドレスバーに次のIPアドレスを入力します。: 192.168.10.1
*DHCPクライアントで設定されたパソコンであれば別途設定は必要ありませんが、パソコンのIPアドレスを手動で設定して使用されている場合は、本製品へのアクセスに適したIPアドレスに、設定変更してください。
 - ③ ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名: admin
パスワード: 本体底面のラベルに記載されたパスワード
- ※セキュリティ向上のためパスワードは画面に従って変更することを推奨します。
[管理] - [ルータパスワード] でパスワードを変更してください。
以下の3つ以上を含む9文字以上32文字以内のパスワードに設定してください。
: アルファベット大文字、小文字、数字、特殊文字

ルータモードで設定する

ONUの配下に直接設置する場合は、こちらを設定します。

※初期設定ではルータモードに設定されています。

- ① 本製品にACアダプタを接続、本製品前面の電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。
- ② WebUIに接続して、「ネットワーク」設定の「モード設定」「WAN 接続タイプ」が「ルータ」であることを確認します。
- ③ ご利用中のONUのLANポートと、本製品背面のLAN1/WANポート(青色)をLANケーブルで接続します。
- ④ 本製品前面の2.4G/5Gランプが点滅し、無線通信の準備が整うと、WPSランプが緑色に点灯します。

ブリッジモードで設定する

ホームゲートウェイの配下に設置する場合は、こちらを設定します。

※ホームゲートウェイと本製品を併用される場合は、必ずホームゲートウェイの配下(LAN側)に本製品を接続する構成としてください。本製品の配下にホームゲートウェイを接続する構成はしないでください。

- ① 本製品にACアダプタを接続し、本製品前面の電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。
- ② WebUIに接続し、「ネットワーク」設定の「モード設定」「WAN 接続タイプ」を「ブリッジ」に変更してください。
- ③ メッシュタイプがコントローラになっていることを確認し、「保存」ボタンをクリックしてください。
- ④ 使用中のホームゲートウェイのLANポートと、本製品背面のLAN1/WANポート(青色)をLANケーブルで接続します。
- ⑤ 本製品前面の2.4G/5Gランプが点滅し、無線通信の準備が整うとWPSランプが緑色に点灯します。

本製品をブリッジモードで設定すると、本製品のIPアドレスはDHCP(自動設定)となります。改めて本製品のWebUIに接続する場合には、本製品に設定されたIPアドレスを確認する必要があります。

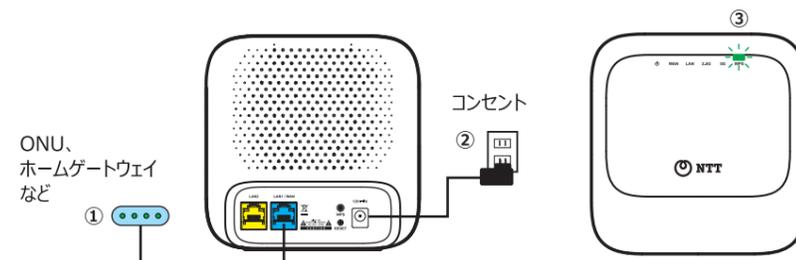
ホームゲートウェイに接続されている場合は、ホームゲートウェイのWebUIに接続し、「情報」→「DHCPv4サーバ払い出し状況」にて確認することができます。詳しくはユーザーマニュアルをご確認ください。

設置・接続方法

本製品は、動作モード(メッシュタイプ設定)により、設置・接続方法が異なります。詳細はユーザーマニュアルをご確認ください。

【メッシュタイプ「コントローラ」の場合】 ※1台目のご利用時

- ① プロバイダーから提供された機器(ONU、ホームゲートウェイなど)と本製品背面にあるLAN1/WANポート(青色)をLANケーブルで接続します。
- ② ACアダプタを本製品とコンセントに接続します。
- ③ 本製品前面のWPSランプが点灯したら接続準備完了です。



【メッシュタイプ「エージェント」の場合】 ※2台目のご利用時

※2台以上設置する際にはメッシュタイプの設定変更が必要です。裏面の「便利な機能」-「メッシュを構築する」を先にお読みになったうえ、設置してください。詳細はユーザーマニュアルをご確認ください。

<無線で接続>

面倒なLAN配線は不要で、無線によりメッシュ接続が可能です。ACアダプタを本製品とコンセントに接続しコントローラ(1台目)、エージェント(2台目)のWPSボタンを順に押してください。子機側の製品前面のWPSランプが点灯したら、接続完了です。

<有線(LANケーブル)で接続>

コントローラ(1台目)とエージェント(2台目)をLANケーブルで接続する場合は、ネットワーク機器等を経由せず、LANケーブルで直接接続してください。メッシュWi-Fiでは、特殊な通信により機器の制御を行っています。ネットワーク機器の仕様によりこの通信が正常に行われなくなる恐れがあります。

メッシュの設定方法の詳細は、本紙裏面「メッシュを構築する」も合わせてご確認ください。

【共通事項】

<設置・据付に関する注意事項>

本製品は縦置き専用です。水平で安定した場所に設置してください。高所に設置される場合は、据付に十分ご注意ください。落下により、本製品や他の物品の破損、または人のケガなどにつながる恐れがあります。

<無線LANに関する注意事項>

- ・無線LANの伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、障害物・電子レンジ等の電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況等)により大きく変動します。詳細仕様は当社ホームページのユーザーマニュアルをご確認ください。
https://web116.jp/shop/netki/gigasmart_ar1344e/gigasmart_ar1344e_03.html
- ・無線LANの規格値は、本製品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

各種デバイスと接続する

各種デバイスとの接続方法について

スマートフォン、タブレットやパソコンとの接続方法について説明します。通信に関する高度な設定はユーザーマニュアルをご確認ください。

https://web116.jp/shop/netki/gigasmart_ar1344e/gigasmart_ar1344e_03.html



注意: 接続する際、インターネットサービスによってはユーザー名、パスワードなどを設定する必要がありますので、あらかじめプロバイダーから提供された書類などをご準備ください。

スマートフォン、タブレットと接続する

- ① スマートフォン、タブレットの電源をONにします。
- ② スマートフォン、タブレットの「設定」を選択し、設定画面を表示します。
- ③ 「Wi-Fi」を選択します。
- ④ 本製品底面のラベルに記載されたSSIDをリストから選択します。
- ⑤ 本製品底面のラベルに記載された暗号化キーを入力し、「接続」をタップします。
- ⑥ インターネットに接続し、スマートフォン、タブレットの接続を確認します。



Android OSの場合(例)



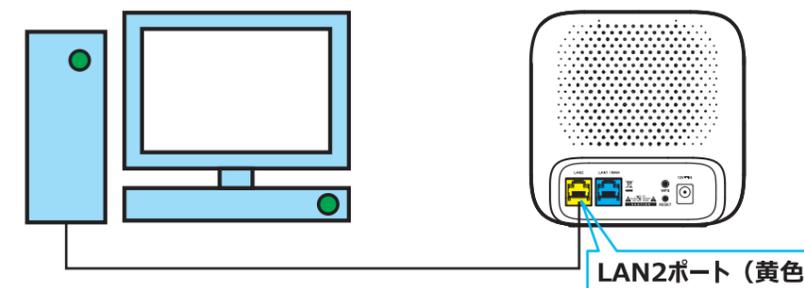
iOSの場合(例)

パソコンと接続する

パソコンとの接続方法には「A.有線(LANケーブル)で接続する方法」と、「B.Wi-Fiで接続する方法」があります。

A. 有線(LANケーブル)で接続する方法

- ① パソコンと本製品背面にあるLAN2ポート(黄色)をLANケーブルで接続します。
- ② パソコンの電源をONにします。
- ③ パソコンの接続を確認します。
- ④ インターネットに接続できるか確認してください。



LAN2ポート(黄色)

(裏面に続きます)

パソコンと接続する（表面からのつづき）

B. Wi-Fiで接続する方法（Windows10、11の場合）

B-1 SSID、暗号化キーを入力する方法

- ① パソコンの電源をONにします。
- ② タスクトレイにあるネットワークアイコンをクリックします。
- ③ ネットワーク一覧の中から本製品底面のラベルに記載されたSSIDをクリックし、「接続」をクリックします。
- ④ 本製品底面のラベルに記載された暗号化キーを入力します。
- ⑤ ネットワークリストから本製品SSIDの下に「接続済み」の表示がされたか確認します。
- ⑥ インターネットに接続し、パソコンの接続を確認します。



B-2 WPS機能を使って接続する方法

- ①～③ B-1の①～③と同じ操作を行います。
- ④ パソコンの画面上にルータ側のボタンを押下する案内が出たら本製品背面のWPSボタンを約1秒押します。（本製品前面のWPSランプが点滅します。）
- ⑤ WPSボタンから手を放し、本製品前面のWPSランプが点滅から点灯に変わったらインターネットに接続し、パソコンの接続を確認します。



便利な機能（メッシュWi-Fi）

メッシュ機能とは複数台の本製品が網のように繋がってひとつの大きなネットワークを構築する機能です。メッシュ機能を利用することでより広いエリアをカバーでき、複数の端末での利用時も、安定した通信が期待できます。

メッシュ機能に関する注意事項

- ・メッシュを構築する場合、初めにコントローラ（親機）、エージェント（子機）の設定が必要です。
- ・同じネットワーク内でコントローラ（親機）は1台のみ設定可能です。またその配下に接続できるエージェント（子機）は最大4台までです。
- ・コントローラ（親機）とエージェント（子機）を無線で接続する場合、両者間の距離により動作が不安定になる可能性があります。詳細仕様は当社ホームページのユーザーマニュアルをご確認ください。
- ・コントローラ（親機）とエージェント（子機）を有線で接続する場合は、ネットワーク機器等を経由せず、LANケーブルで直接接続してください。
- ・メッシュ機能利用時の手順は、本紙では簡略化して掲載しています。詳細な手順は、当社ホームページに掲載のユーザーマニュアルをご確認ください。
https://web116.jp/shop/netki/gigasmart_ar1344e/gigasmart_ar1344e_03.html

メッシュを構築する

本製品を2台以上ご利用いただいている場合、以下の設定を行うことでメッシュ機能を利用することができます。

- ・まずは、それぞれの装置が本紙表面「動作モードを設定する」とおりの設定・接続方法であることを確認します。確認できたら、以下のA、またはB.の方法でメッシュの構築を行ってください。

A.無線で接続する方法（WPSボタンを使用）

- ①コントローラ（親機）、エージェント（子機）の本製品背面のWPSボタンを約1秒押します。

B.有線（LANケーブル）で構築する方法

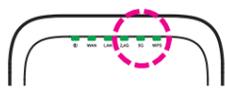
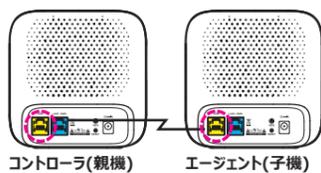
- ①コントローラ（親機）と本製品背面のLAN2ポート（黄色）をLANケーブルで接続します。

※コントローラとエージェントを、LANケーブルで接続する場合は、ネットワーク機器等を経由せず、LANケーブルで直接接続してください。

A、B共通

- ②コントローラ（親機）、エージェント（子機）両方の本製品前面の2.4G/5Gランプが緑色に点滅していることを確認します。
- ③無線通信の準備が整い、WPSランプが点灯していることを確認します。②の確認後、約2分程度かかります。

注意：最初にWPSボタンを押した後、もう一方の機器からの信号を一定時間感知できない（WPSボタンが押されていない）とメッシュが構築されません。その際はもう一度両方のWPSボタンを押して設定してください。



安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載した内容は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

本製品は、屋内専用です。屋外での使用はできません。

【誤った取り扱いをすると】

- 警告** 人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- 注意** 人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

図記号の例

- 禁止** 記号は禁止行為であることを表しています。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。（左図の場合は分解禁止）
- 注意** 記号は行為を強制したり指示する内容を表しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。（左図の場合はACアダプタをコンセントから抜いてください）

警告

使用制限環境では

- 禁止** 無線機器使用制限区域では使用しない
航空機内や病院内など無線機器の使用を禁止された区域では、本製品の電源を切ってください。電化製品や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 禁止** 医療機器や精密電化製品の近くでは使用しない
本製品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電化製品や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電化製品や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電化製品の近くや院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 禁止** 高い安全性が要求される用途には使用しない
本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

電源プラグや電源コードは

- 禁止** ACアダプタのコードやプラグを傷つけない
コードの損傷は火災や感電の原因となります。このような事故を防ぐためには次のような注意事項を守ってください。
 - ・コードやプラグを勝手に分解しない
 - ・コードを無理に折り曲げない
 - ・コードの上に物を置かない
 - ・コード表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電熱製品に近づけない
 - ・ACアダプタを抜くときはコードを無理に引っ張らず、プラグを持って抜く
- 禁止** ACアダプタの取り扱い注意
本製品の電源には必ず付属の専用ACアダプタを使用し、他製品のACアダプタを使用したり、付属のACアダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、ACアダプタに物を載せたり、掛けたり、覆ったりしないでください。過熱状態となり、火災・感電の原因となることがあります。
- 禁止** 雷が鳴っているときは本体やACアダプタ、プラグに触らない
落雷の恐れのあるときは、ACアダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて使用をお控えください。落雷時に、火災、感電、故障の原因となることがあります。雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。

- 禁止** タコ足配線をしない
コンセントや配線器具の定格を超えるようなタコ足配線をしないでください。

- 接続禁止** ぬれた手でACアダプタを触らない
感電の原因となります。

- 注意** 交流100V以外では使用しない
本製品は日本国内用です。交流100ボルト（AC100V）の家庭用電源コンセントにつないでください。他の電源電圧を使うと火災や感電の危険が生じます。

- 注意** ACアダプタはプラグを完全に差し込む
ACアダプタは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。

ご使用の際は

- 水ぬれ禁止** 内部に水が入らないようにする
火災や感電の原因となります。
 - ・本製品の周辺には水が入っている容器を置かない
 - ・浴室などの水のかかるおそれのある場所では使用しない
 - ・窓際に置く場合は雨や雪、結露に注意する。
- 禁止** 内部に金属類や燃えやすい物を入れない
火災や感電の原因となります。
- 注意** 異常が起きたときは使用をただちに中止する
火災や感電事故の原因となります。以下の場合は、電源を外してACアダプタをコンセントから抜いた後、本紙裏面の「お問合せ先」へご連絡ください。
 - ・異音や異臭がする、煙が出ている時
 - ・内部に水や異物が入った時
 - ・正常に動かない時
 - ・ACアダプタやプラグが壊れた時
 - ・ACアダプタの一部が特に熱い時
 - ・落下等により、本製品の外装が破損した時

お手入れの際は

- 分解禁止** 本体を分解しない
感電の原因および保証対象外となります。故障の場合は、本紙裏面の「お問合せ先」へご連絡ください。
- 注意** 感電事故を防ぐため、LANケーブルを本体へ接続したり外したり、本製品を移動するときは、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 注意** ACアダプタのプラグとコンセントの間のほごりは定期的に掃除してください。
湿気等絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプタを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 注意** 長期間ご使用にならない場合やお手入れの際にはACアダプタを抜いてください。

注意

設置や接続、移動の際は

- 禁止** 水のかかる場所への設置禁止
水のかかる場所で使用したり、水にぬらすなどで使用しないでください。風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。漏電して、火災・感電の原因となります。
- 禁止** 水平で安定した場所に縦置きする
本製品は縦置き専用です。本製品を高い場所に設置される場合は、据付に十分ご注意ください。落下により本製品が破損したり、他の物品の破損、人のケガなどにつながる恐れがあります。
- 禁止** 風通しの良い、涼しい場所に置く
本製品内部温度の上昇は動作異常や故障の原因となる場合がありますので、以下の内容をお守りください。
 - ・床に接した面以外に10cm以上の空間を確保する
 - ・本製品の放熱用の穴をふさがない
 - ・暖房機器から離し、直射日光を当てない
- 禁止** 湿気やほこりが多い場所、油煙や水蒸気のある所には置かない
火災や感電の原因となる場合があります。

- 必ず守る** 他の電気機器とつないで使用する場合は、接続機器の安全事項もお守りください。
機器に損傷を与える場合があります。

- 必ず守る** 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本紙に従って正しい取り扱いをしてください。

仕様

- ・Wi-Fi仕様：IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax MU-MIMO 2x2 2.4GHz + 4x4 5GHzデュアルバンド
- ・セキュリティ：WPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)、WPA2-PSK/WPA3-SAE(AES)、WPA3-SAE(AES)
- ・外部インターフェース（前面/背面）：本紙表面「各部の名称」に記載
- ・電源：AC 100V 50/60Hz
- ・消費電力：11W（最大）
- ・動作温度/動作湿度：0℃～40℃/10～85%（結露なきこと）
- ・外形寸法：130 x 130 x 58mm（本体のみ）
- ・質量：322g（本体のみ）

本製品は、屋内専用です。屋外での使用はできません。

5GHz帯で使用するチャンネルはW52（5.2GHz帯/36、40、44、48ch）、W53（5.3GHz帯/52、56、60、64ch）、W56（5.6GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch）になりますが、W53またはW56で通信している場合、気象、航空レーダーの電波を妨害しないよう、その電波を感知した際、他のチャンネルに移動させることが法令で定められています。そのため通信が一時的に中断されることがあります。

製品を工場出荷時設定に戻す方法

うまく動作しない場合や、各種設定を工場出荷時設定に戻したい場合は、下記の手順により工場出荷時の設定に戻すことができます。工場出荷時の設定に戻すとカスタム設定やWi-Fiパスワードなどもすべてリセットされるのでご注意ください。

- ①WebUIに接続し、[管理] - [再起動] - [再起動&工場出荷時設定に戻す]のメニューで工場出荷時設定に戻してください。
- ②本製品の背面にあるリセットボタンを細い棒やクリップなどの尖ったもので5秒以上押してください。短く押す場合は工場出荷時設定に戻らず再起動します。本操作は、本製品が完全に起動した状態で実施してください。リセット直後、電源投入直後など、完全に起動していない状態で実施した場合には、正常に初期化されない場合があります。その場合は、再度、本製品が完全に起動した状態で①または②の操作をやり直してください。

お問合せ先

当社ホームページでは、各種製品の最新の情報やバージョンアップサービス等を提供しています。本製品を適切にご利用いただくため、定期的にご覧いただくことを推奨します。

https://web116.jp/shop/netki/gigasmart_ar1344e/gigasmart_ar1344e_03.html



■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）で「フレッツ光」をご利用のお客様は「開通のご案内」に記載の連絡先へお問い合わせください。

商標・登録商標について

本紙および製品に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。特に記載のない限り、これらの商標権は該当する所有者に帰属します。本紙の記載内容は、著作権法によって保護されています。無断での複製、転載、または改変を禁止いたします。また、本製品の商標やロゴは、当社およびその関連会社の所有物であり、これらを使用する場合は事前の許可が必要です。他の商標やブランド名も、それぞれの所有者の権利を尊重し、適切に取り扱ってください。